

^13  
3213



3213

菊の井  
孝貞  
两岸一覽  
小七七

かとうていふまへまうぐんいせらん

六冊

柳亭種彦作  
歌川國直画



後

永壽堂上梓

昭和十年  
七月二日  
購

菊池并小七

# 兩山存一覽

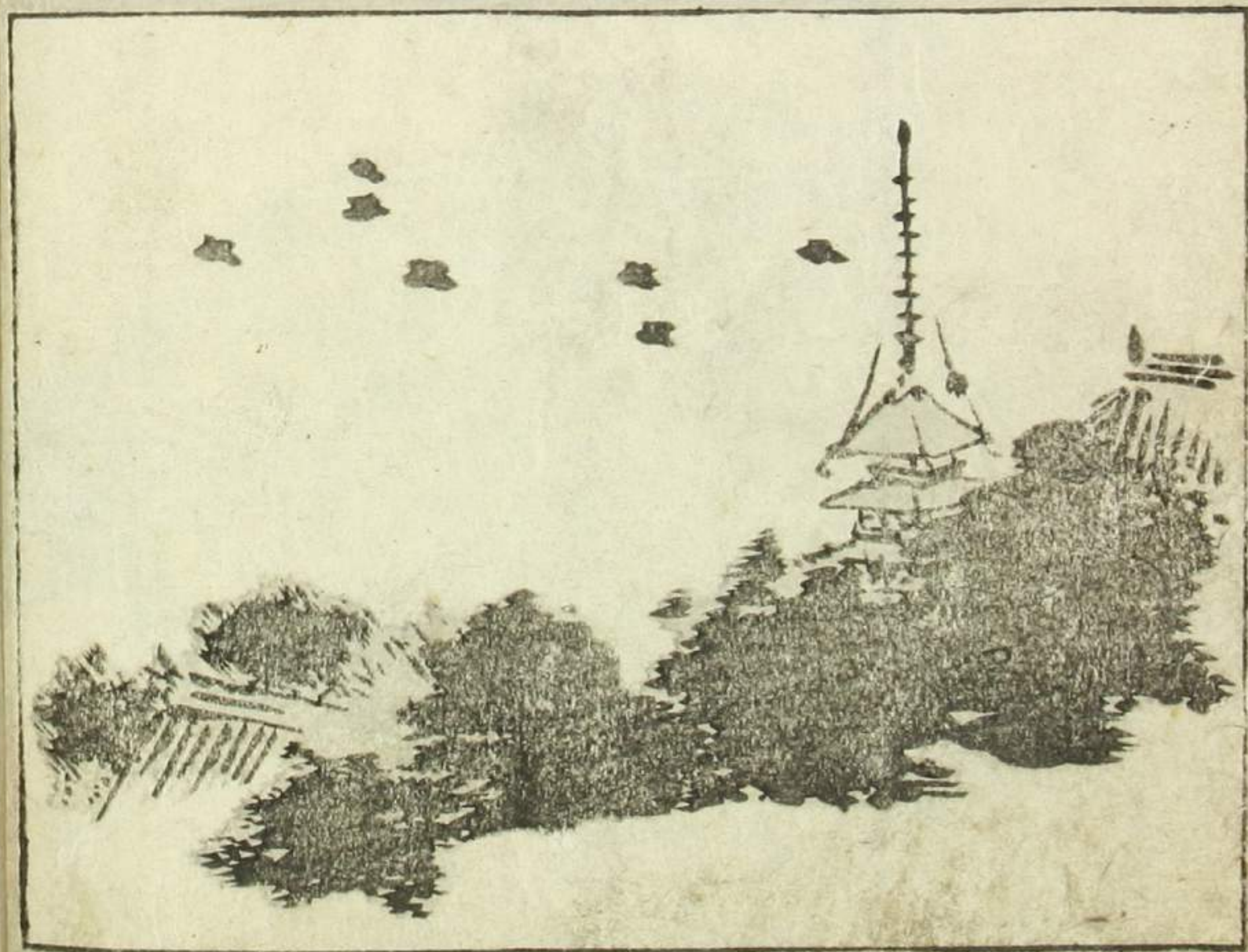
後編

柳亭種彦作

歌川國直画

文政壬午

新彫 西村屋板



鶴賀

柳亭種彦作  
歌川國直画  
賀賀傳伎題名

文政壬午  
初春賣出  
前後六冊



揚屋小七  
花子菊池井

# 忠孝兩存一覽

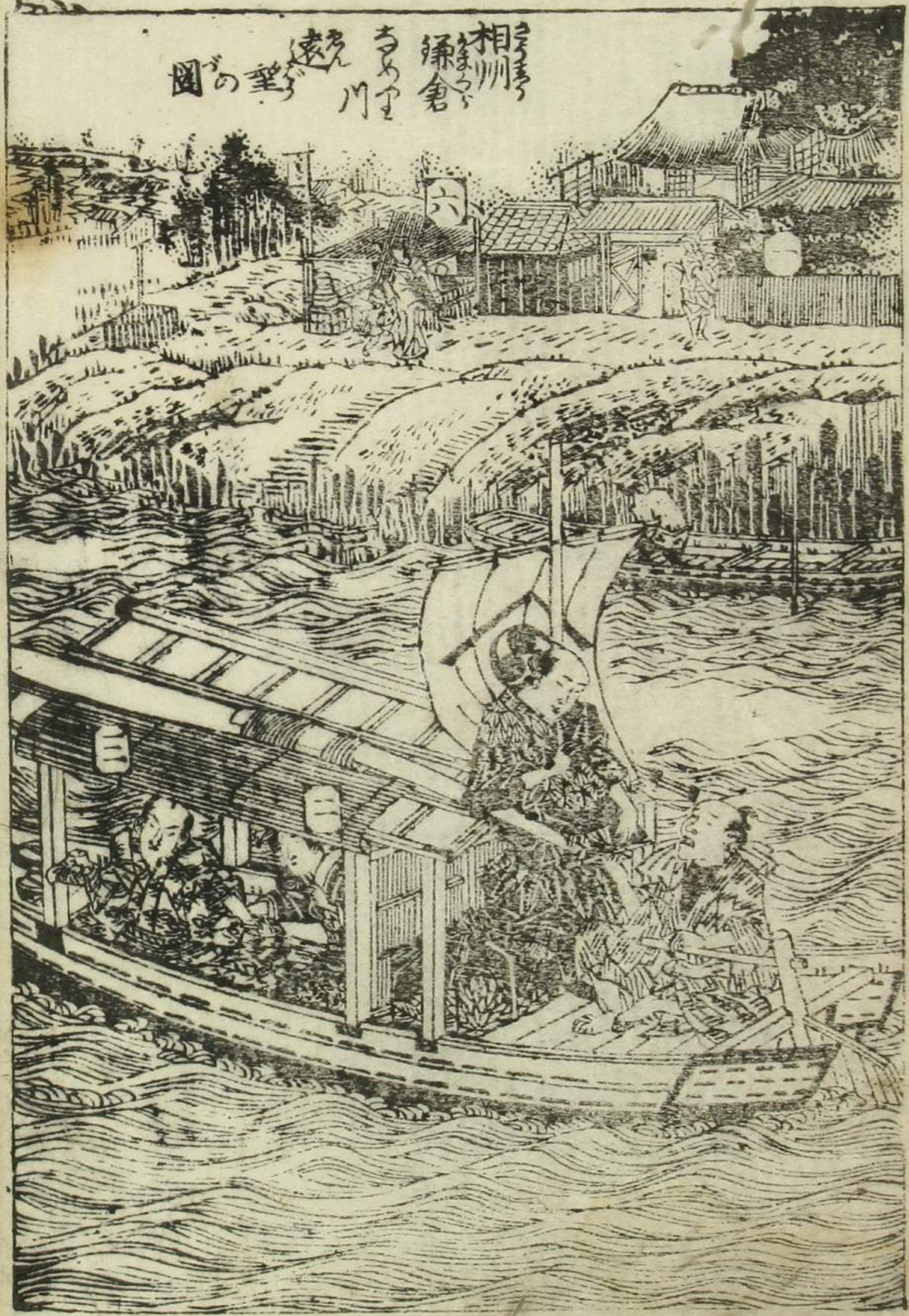
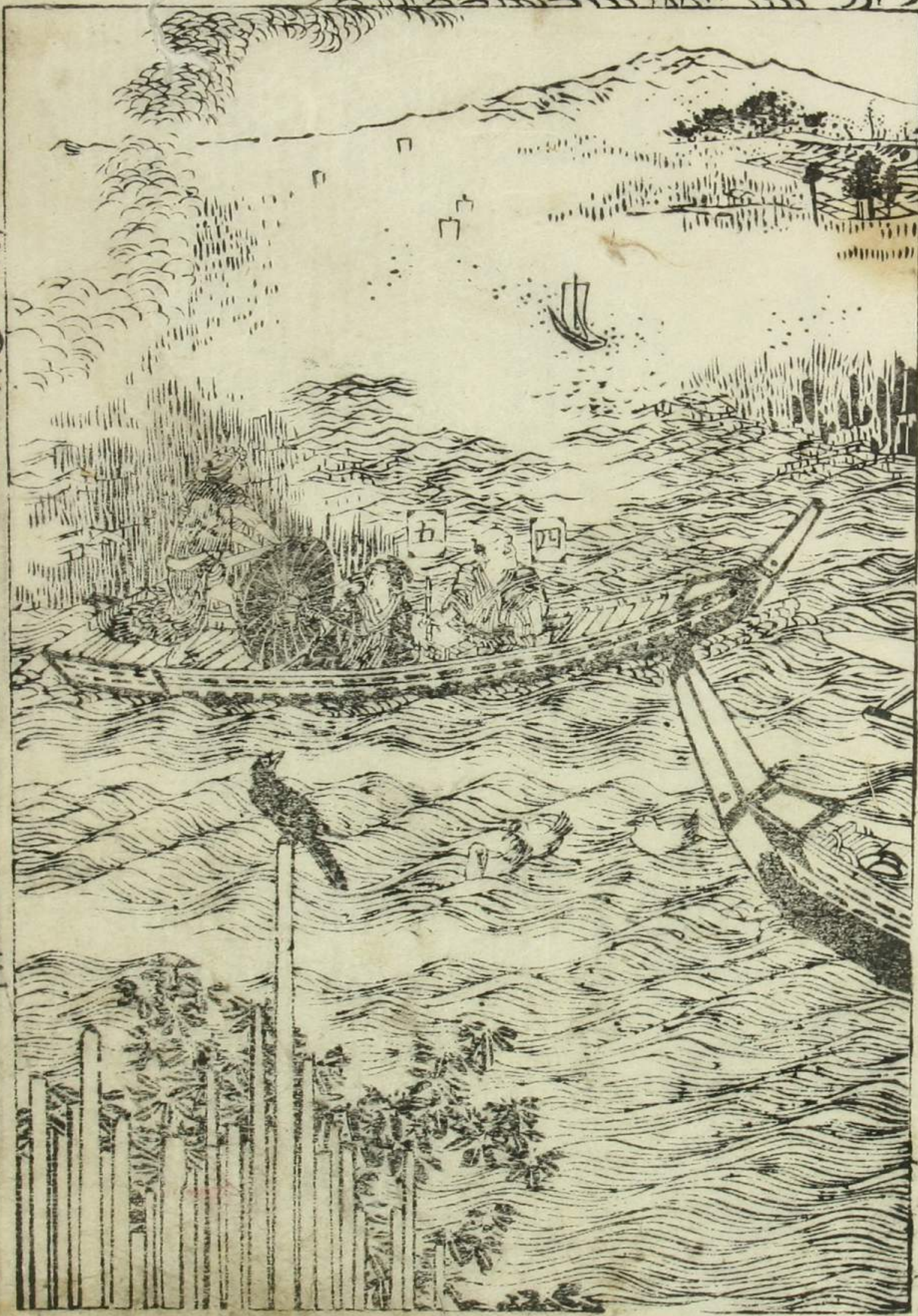
細字  
よと本

製本所

馬喰所二丁目角

西村屋文八版





前の雪中と  
合印の番づけ

一



相州鎌倉細物の問九  
櫻屋小七

當世男

北藝者菊の井

東出

や  
伴也や

美気志のむ

菊と尉

見石



二

蛸之鮓

河伝

重目

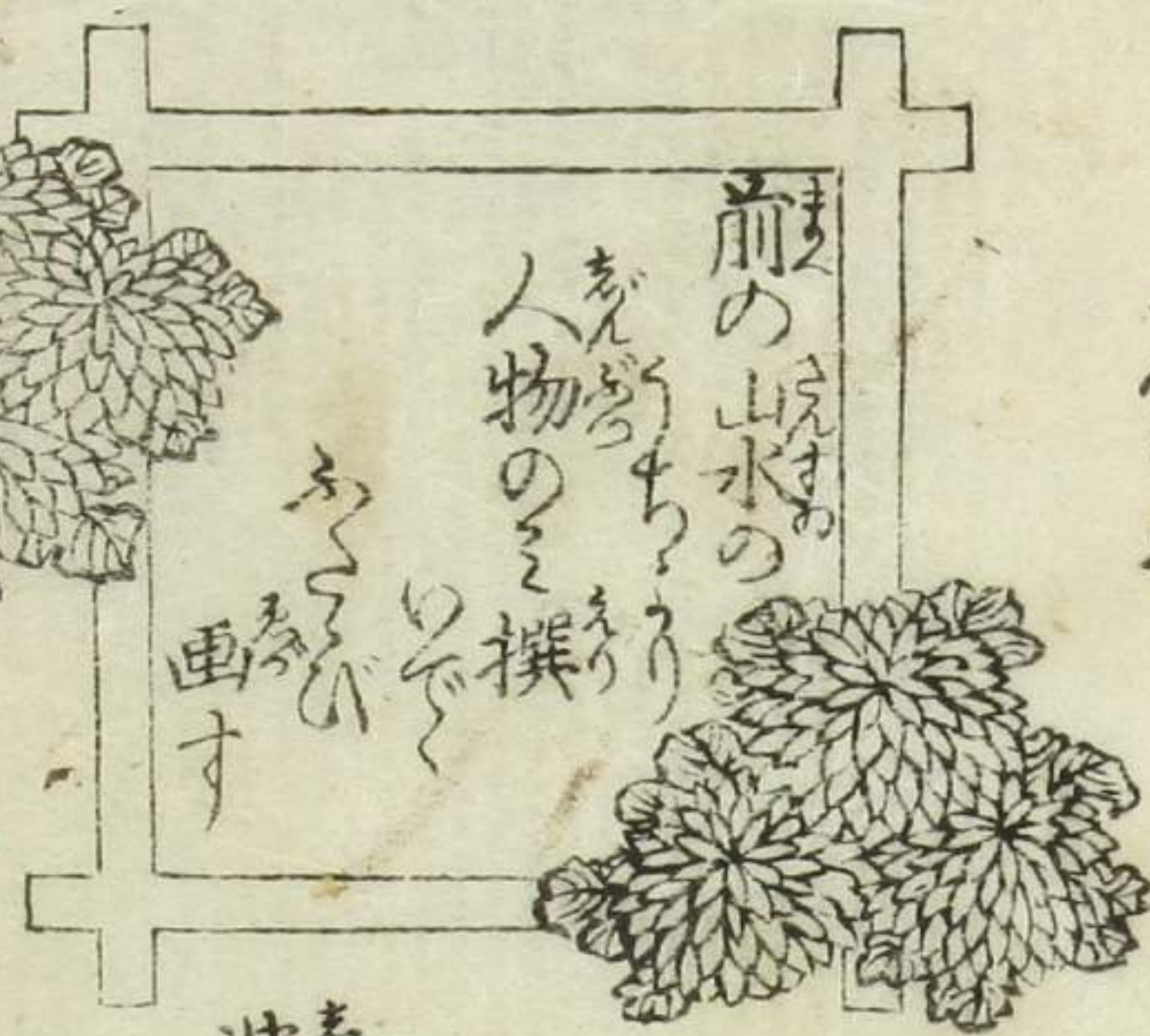
貞清

曾我

菊や

たの

貫



前の山水の

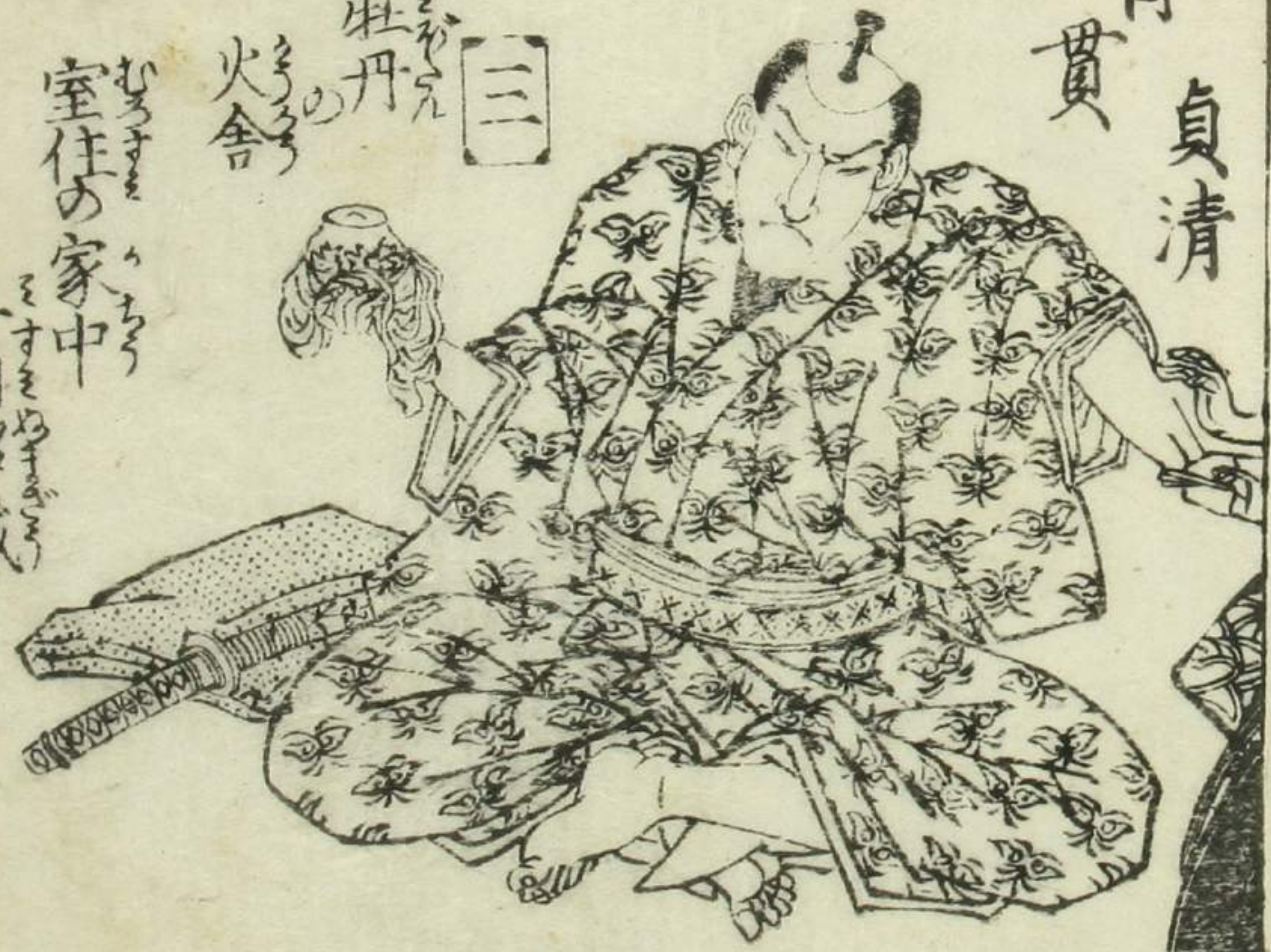
人物の撰

画す

洗牡丹

火舎

三



室住の家

三角沼藏









つぎは... (left column text)

おち... (middle column text)



おち... (bottom column text)

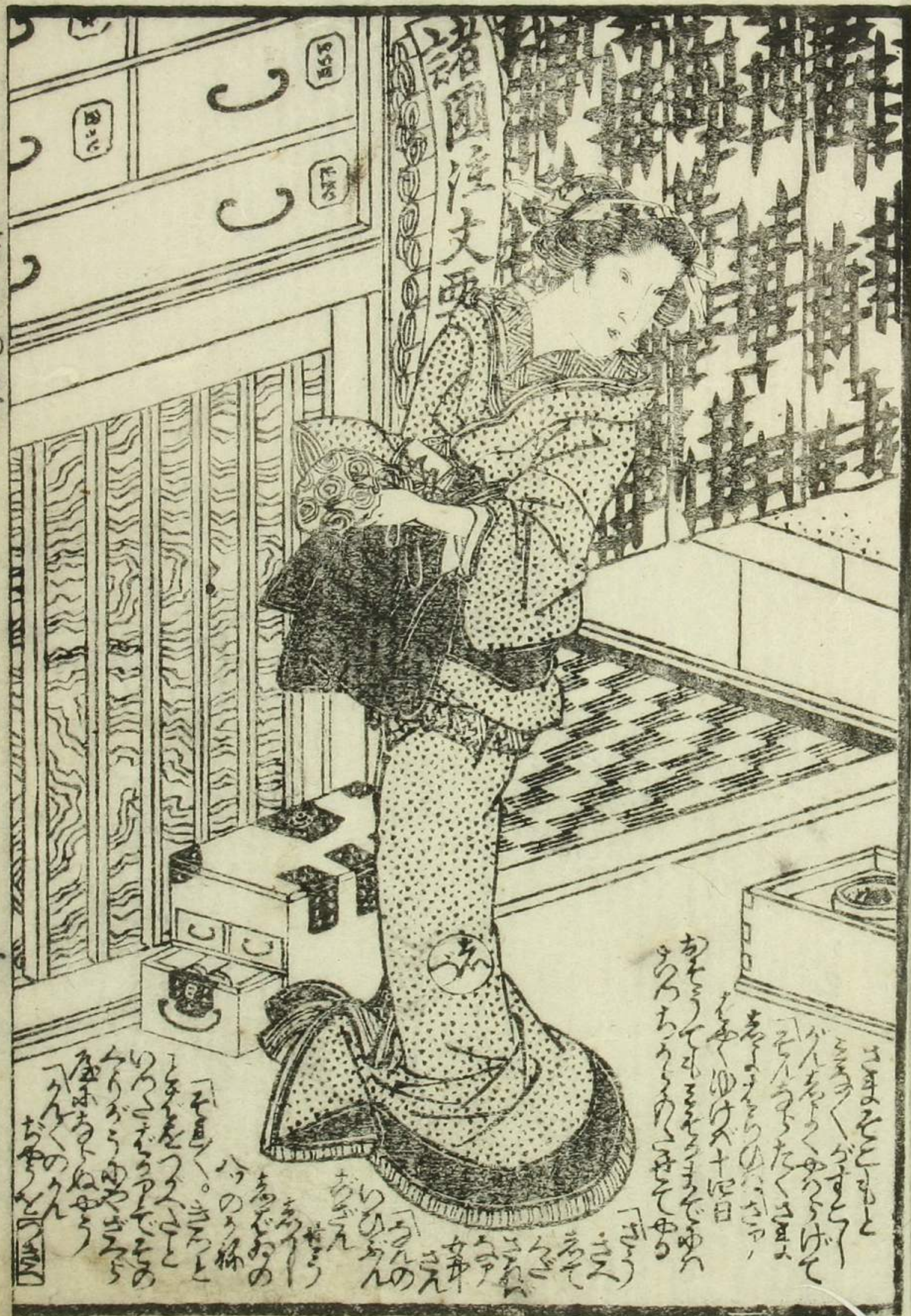
つぎは... (left column text)

おち... (middle column text)



おち... (bottom column text)





三つきたなりのかきあき...  
人をもつて...  
あつちまき...  
あつちまき...  
あつちまき...



あつちまき...  
あつちまき...  
あつちまき...  
あつちまき...  
あつちまき...

三つきたなりのかきあき...  
あつちまき...  
あつちまき...  
あつちまき...



あつちまき...  
あつちまき...  
あつちまき...  
あつちまき...  
あつちまき...













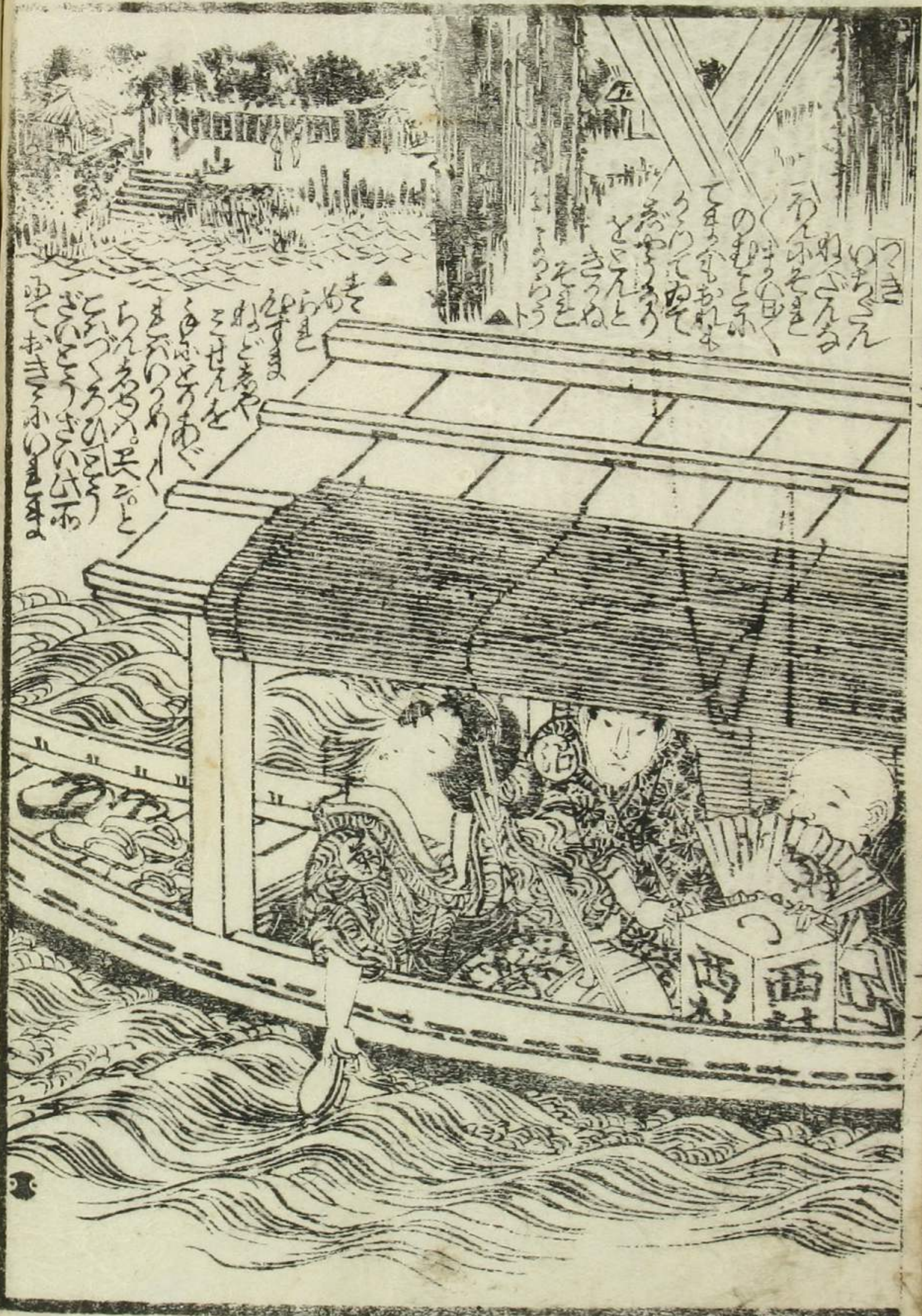
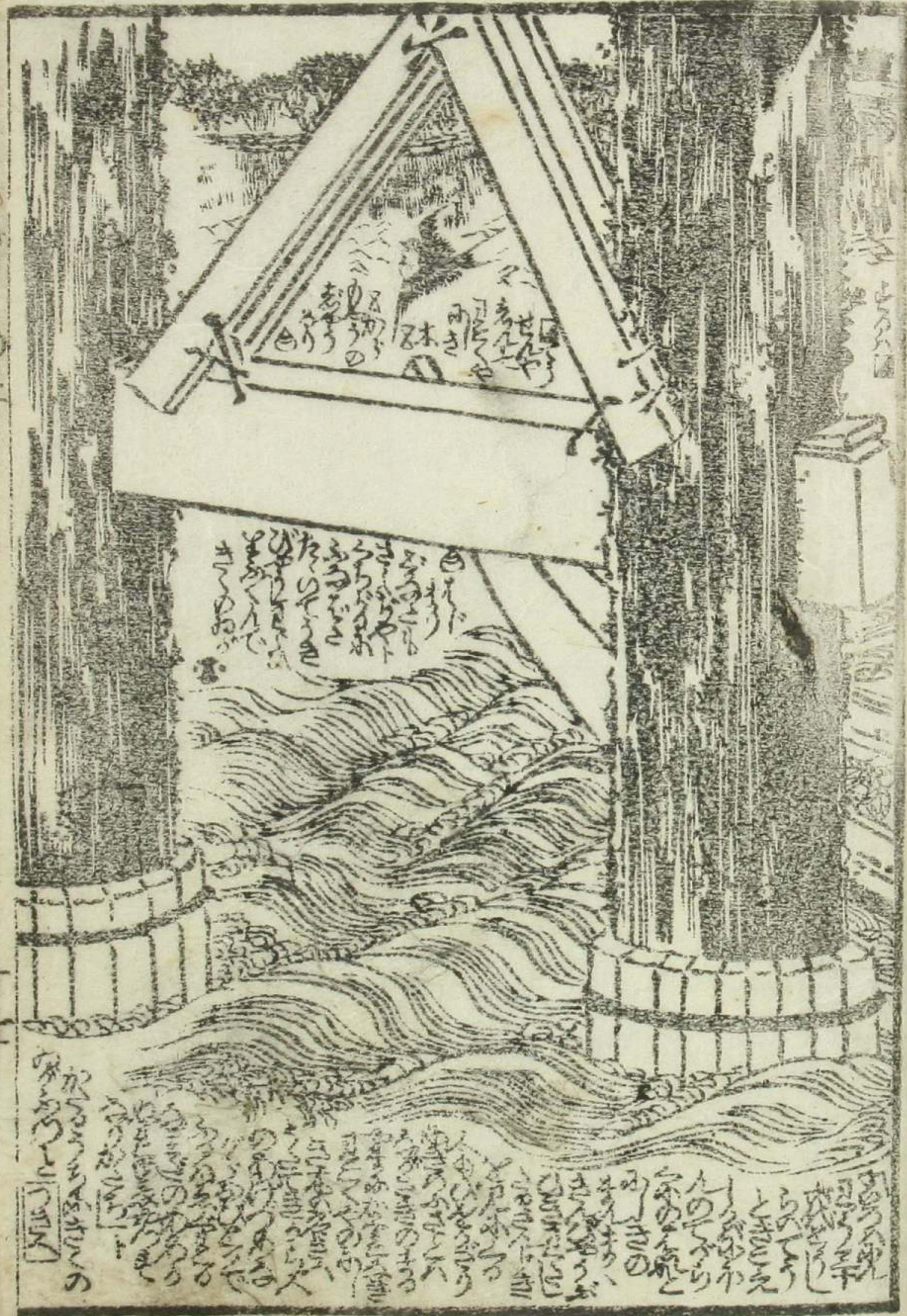
永壽堂製本  
 一冊  
 加んじり  
 七なる  
 種は  
 此



下編上冊

此の図は... 永壽堂製本  

 この図は、下編上冊の「加んじり」の一種である。永壽堂製本と記されている。



まきの井

ちやそとゝのつてあや  
 つらあつてこれにト  
 りんとせんをわがわ  
 ちののちまをいのち  
 するのちまをわがわ  
 のちまをわがわ  
 ちのちまをわがわ  
 のちまをわがわ  
 ちのちまをわがわ  
 のちまをわがわ  
 ちのちまをわがわ  
 のちまをわがわ  
 ちのちまをわがわ  
 のちまをわがわ  
 ちのちまをわがわ  
 のちまをわがわ



ちやそとゝのつてあや  
 つらあつてこれにト  
 りんとせんをわがわ  
 ちののちまをいのち  
 するのちまをわがわ  
 のちまをわがわ  
 ちのちまをわがわ  
 のちまをわがわ  
 ちのちまをわがわ  
 のちまをわがわ

ちやそとゝのつてあや  
 つらあつてこれにト  
 りんとせんをわがわ  
 ちののちまをいのち  
 するのちまをわがわ  
 のちまをわがわ  
 ちのちまをわがわ  
 のちまをわがわ  
 ちのちまをわがわ  
 のちまをわがわ  
 ちのちまをわがわ  
 のちまをわがわ



ちやそとゝのつてあや  
 つらあつてこれにト  
 りんとせんをわがわ  
 ちののちまをいのち  
 するのちまをわがわ  
 のちまをわがわ  
 ちのちまをわがわ  
 のちまをわがわ  
 ちのちまをわがわ  
 のちまをわがわ



ならぬことあればいひも言はず  
 目下これいふやうなことに  
 ありませう  
 わきまは  
 せむし  
 ありませう  
 ならぬことあればいひも言はず  
 目下これいふやうなことに  
 ありませう  
 わきまは  
 せむし  
 ありませう

このうちはいふやうなことに  
 ありませう  
 わきまは  
 せむし  
 ありませう

このうちはいふやうなことに  
 ありませう  
 わきまは  
 せむし  
 ありませう

ならぬことあればいひも言はず  
 目下これいふやうなことに  
 ありませう  
 わきまは  
 せむし  
 ありませう

このうちはいふやうなことに  
 ありませう  
 わきまは  
 せむし  
 ありませう

このうちはいふやうなことに  
 ありませう  
 わきまは  
 せむし  
 ありませう

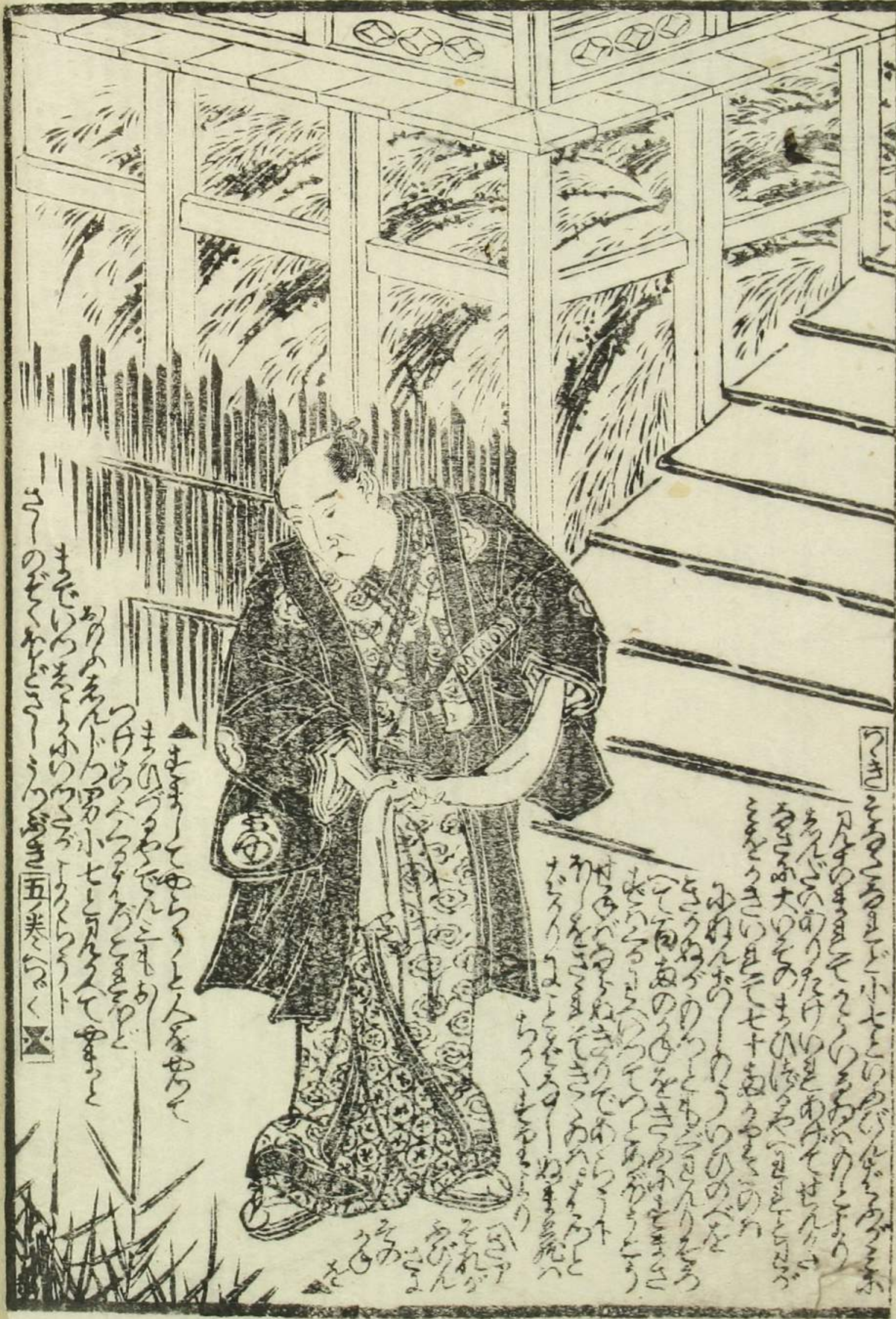


下編中冊



下のよびとて... (Vertical text column on the left side of the illustration)

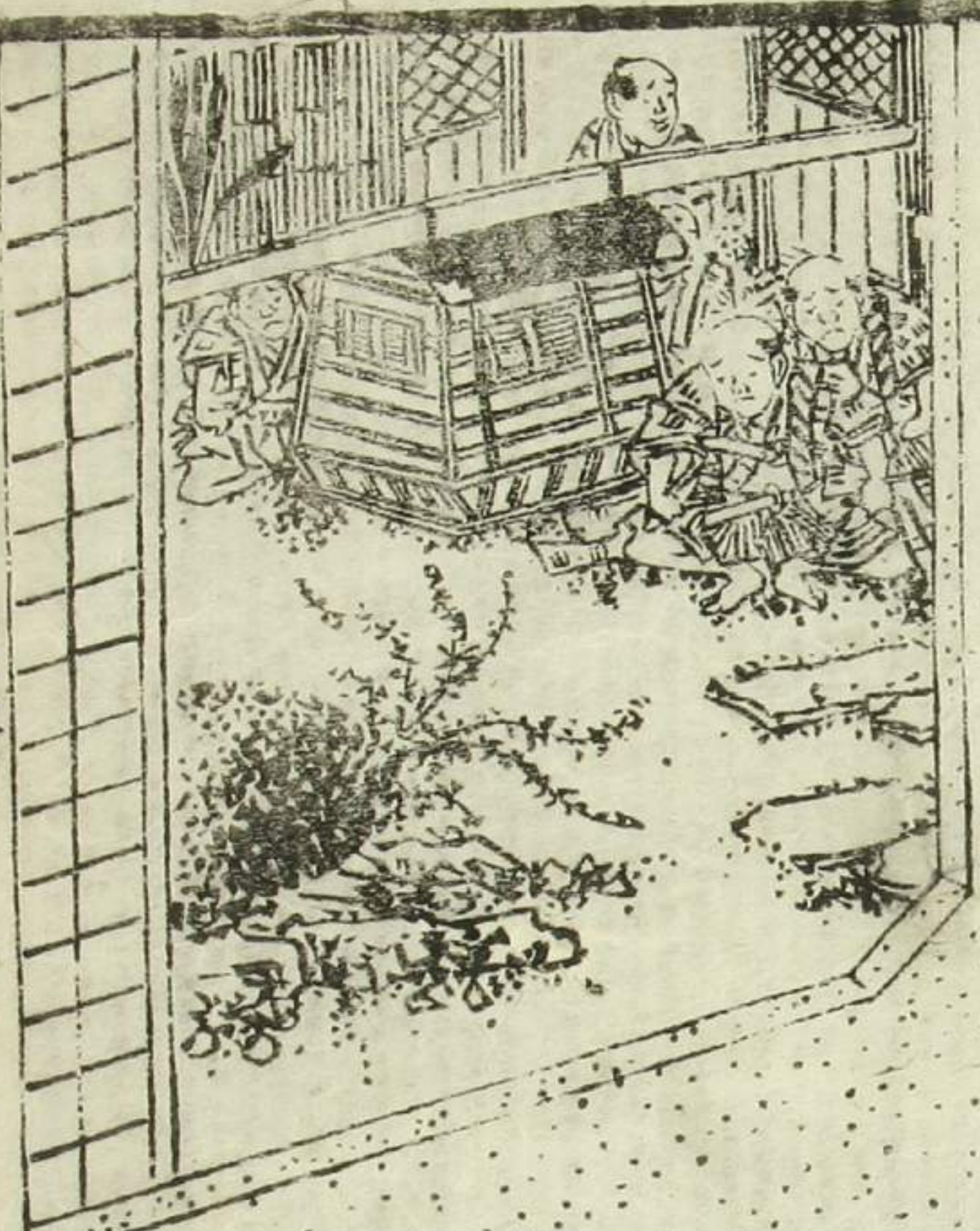
下編中冊... (Vertical text column on the right side of the illustration)



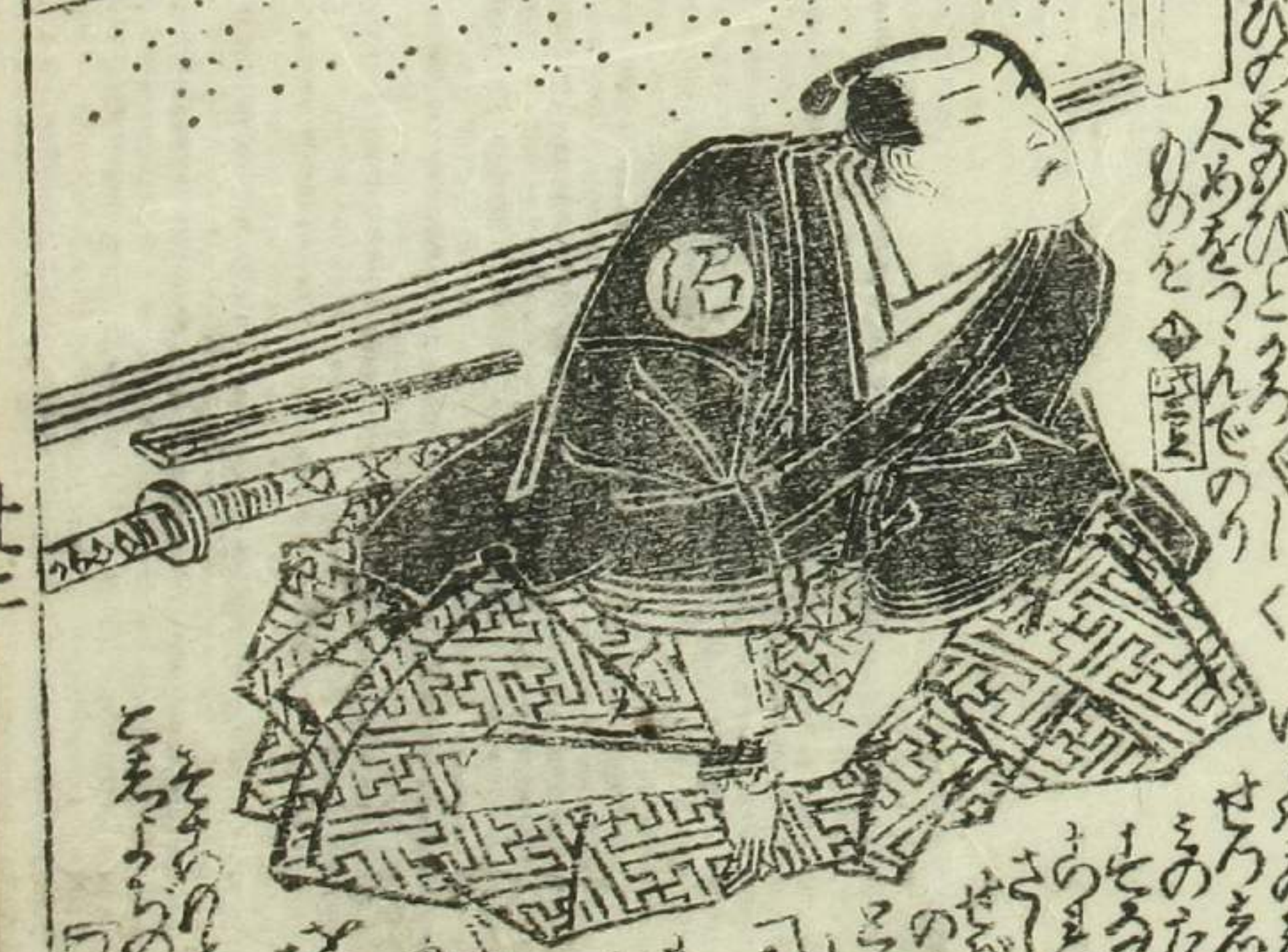
下編中冊... (Vertical text column on the right side of the illustration)

下編中冊... (Vertical text column on the left side of the illustration)





井の井



まはりのうら

まはりのうら... 井の井... 井の井... 井の井...

まはりのうら... 井の井... 井の井... 井の井...



まはりのうら... 井の井... 井の井... 井の井...

井の井

井の井





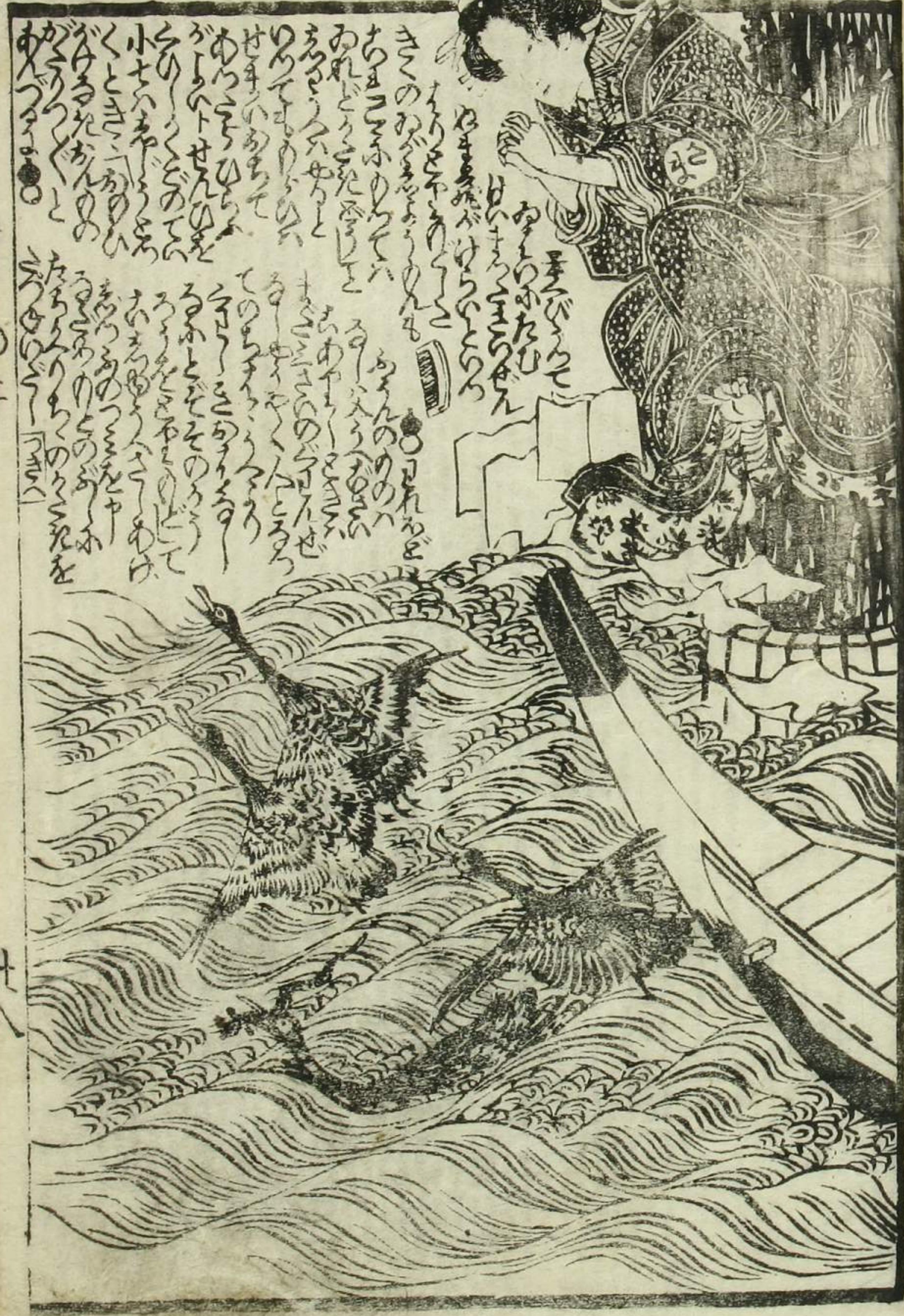






廿六

廿七

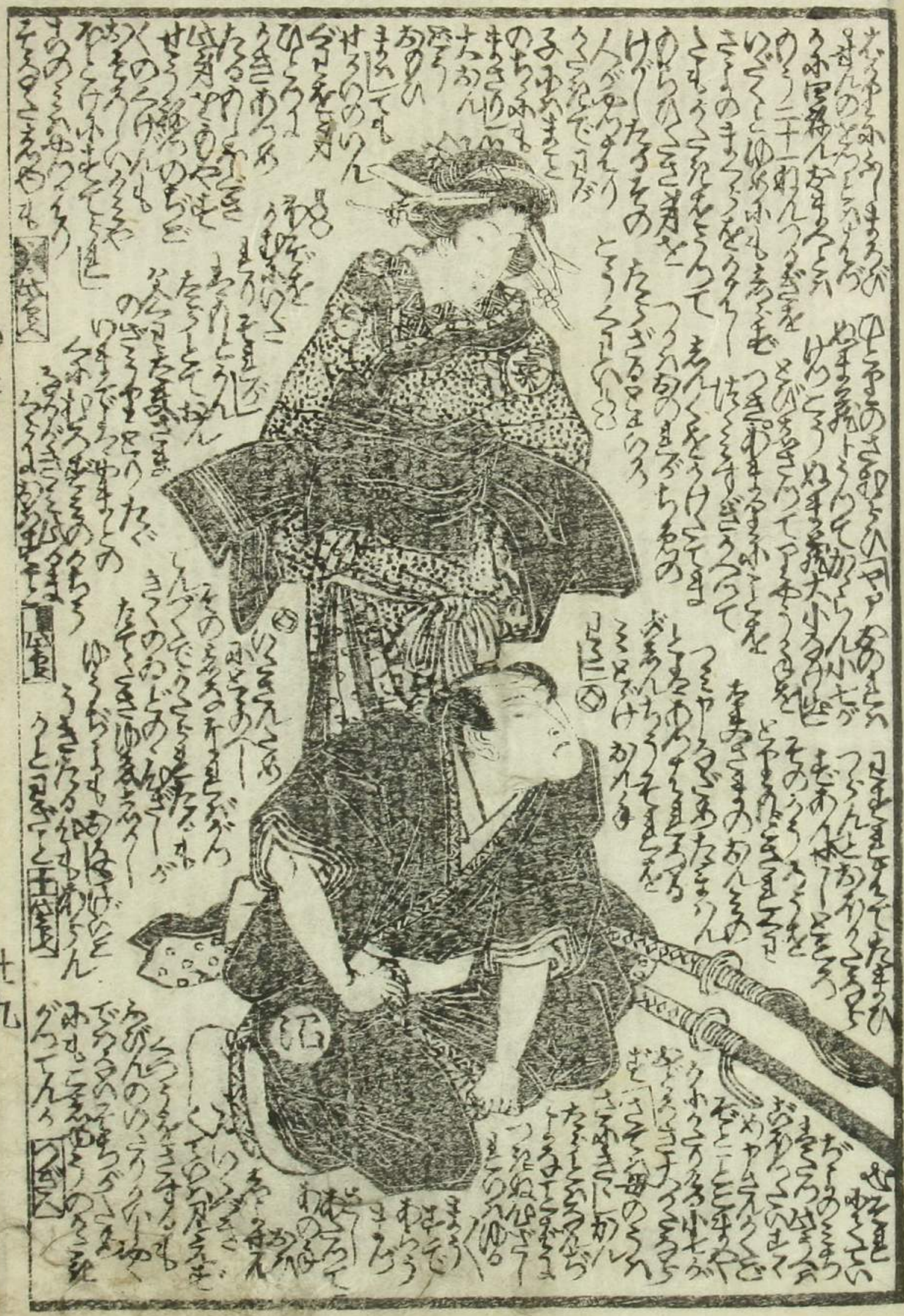


きつねの井





Handwritten Japanese text surrounding the illustration, including vertical columns of characters and some larger characters interspersed within the scene.



Handwritten Japanese text surrounding the illustration, including vertical columns of characters and some larger characters interspersed within the scene.

井ノ井





柳亭種彦作

柳亭種彦作



歌川國直画

彫判江川留吉

諸民通用

手紙之文言

蓮池堂書  
中本一冊  
返舎案

此書は松尾芭蕉の遺稿を採りて其の  
板本を蔵し及び此の書は蓮池堂主人の  
筆とて之を校訂して其の世に傳ふる也

頭書萬用

婦人手紙之文言

藤泉堂書  
中本一冊  
返舎案

此書は男用紙の文を採りて其の世に傳ふる也  
毎字を註し其の世に傳ふる也

懷中早引

寺子節用集

小本一冊  
返舎案

早引の書は寺子の節用集を採りて其の世に傳ふる也

白澤遊恠圖

東江源齋書  
掛物一幅

此圖は白澤の國を遊するものありて其の世に傳ふる也

壽百人一首操鏡

中本一冊  
返舎案

此書は百人一首の操鏡を採りて其の世に傳ふる也

右の如く出板仕仕也其のの本を採りて其の世に傳ふる也  
書林 江戸馬喰町二丁目 永壽堂 西村屋與八板

